

2023年6月8日

株式会社アビスト  
(証券コード:6087 東証プライム)

## 求められる社員のスキルを明確に指標化 社員スキル向上のために上司とともに考える新育成制度

### 「アビストWAY」の本格運用を開始

株式会社アビスト(本社:東京都三鷹市、代表取締役社長:進頭 以下当社)は2023年4月より、社員のスキル向上を目指す新育成制度「アビストWAY」を全国の拠点にて本格運用を開始しました。本育成制度は当社が求めるスキルを細かく指標化することで、社員の現状のスキルを可視化します。

上司と社員本人がすり合わせの面談を実施し、強み・弱みを把握した上で今後の育成計画を相互で確認し、当社教育管理部門、上司、本人が連携し、現状の能力把握と目標の共有化を実施するものです。

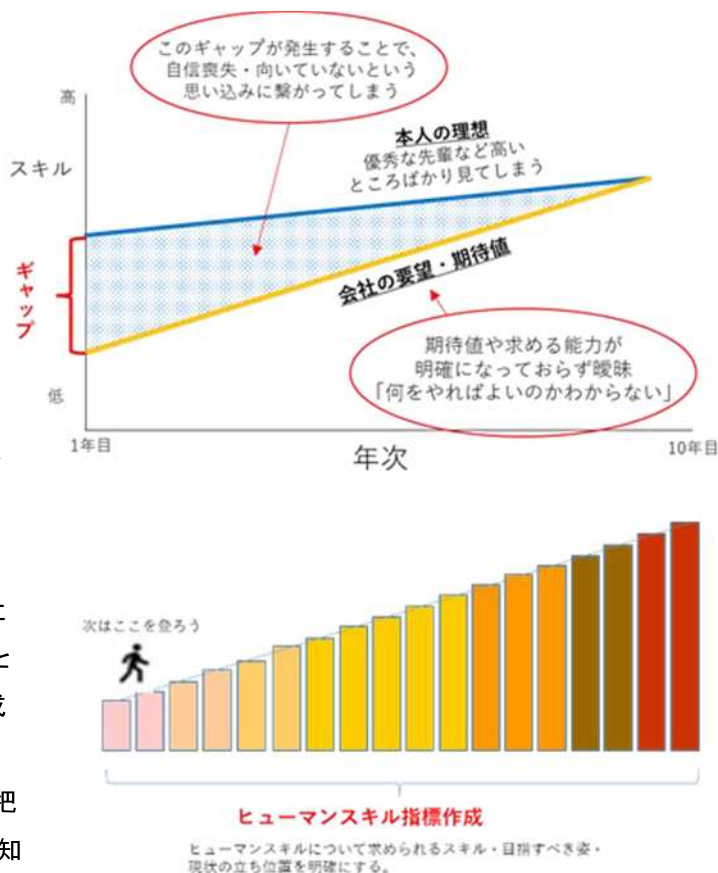
内容については拠点、階層ごとに強み・弱みを明確化し、弱みについての教育を実施することで、スキル向上を目指します。また、各人の強みを活かした組織編制や派遣・請負業務におけるプロジェクトマッチングにも活かしていきます。

#### 【「アビストWAY」運用開始の経緯】

当社は技術系人材派遣・請負業からソリューション提案型企業を目指しており、人材力が要となります。これまで当社が人材育成の目標として掲げていたコンピテンシーは抽象的な概念であり、社員本人の認識と会社の期待値に関してギャップが発生することがありました。(右図参照)

今回本格運用を開始した「アビストWAY」は「基本能力」「表現力」などの11の大項目、その大項目の下にある57項目の実施項目を年次および役職ランクにて経年で求める能力を明確化し、社員個人の自己評価と上司による評価を実施し、面談でお互いの認識をすり合わせします。この面接で相互のギャップを把握し、社員の現状のスキルをどのように向上をさせるかを上司と社員が話し合うことでギャップを解消させ、今後の育成について話し合いをします。

この結果、社員が自分自身の現状のスキルを的確に把握し、今後のスキルアップが明確になることで、自己認知向上と将来への不安が解消されます。(右図参照)



## 【「アビストWAY」運用開始の想い】

社員の成長の速度ややりたい将来像など様々ですが、自身の自己実現に向けた目標設定や方法について難しいという課題が以前からありました。「アビストWAY」を運用することにより指標を共有化でき、自分の能力を再認識し、目標に向かって努力することが容易になることで自己実現に近づきます。

加えて、管理職は業務案件の特性を見極め、各人の強みを活かしたチームを編成することにより、過度な業務負担を強いることなく、高い成果を達成して欲しいと考えています。

「WAY」は道。社員一人一人と会社とが一緒に歩んでいく道を明確にしていきたいとの想いで運用開始しました。

(教育管理部門長 湯田光紀)

## 【会社概要】

企業名:株式会社アビスト( 英語表示:ABIST Co.,Ltd.)

代表:代表取締役社長 進頭

本社所在地:東京都三鷹市下連雀三丁目 36 番 1 号トリコナ 5 階

URL:<https://www.abist.co.jp/>

設立年: 2006 年 3 月

資本金: 10 億 2,665 万円

従業員数: 1,257 名(2023 年 3 月末単体)

事業内容: 工業設計技術サービス事業【請負、技術者派遣】、3D プリント事業、3D-CAD 教育事業、不動産賃貸事業、美容・健康商品製造販売事業

## 【報道関係者からのお問い合わせ先】

株式会社アビスト 広報室

TEL:0422-26-5960 FAX:0422-26-5963

E-mail:[pr@abist.co.jp](mailto:pr@abist.co.jp)